



キラリまきらっこ



発行責任者
校長：前三盛敦

「自律学習シート」をはじめました！



自律学習シート

目標 計画 行動 ふり返り

～ 自分を育てるのは、自分 ～

今週の目標(できるようになりたいこと)

(例) ○国語「
」の新出漢字を覚える、わからない言葉調べて理解する。
○1日40以上の学習時間を確保する。

できた? ☐

日づけ	学習計画・方法(何の学習を、何を使って)	いつやるの(学習時間)	やった時間
10/23 (月)	(例) ○授業のわからなかったこと、疑問に思ったことを復習する。 (教科書・ノート) ○ミニテストで間違ったところを見直す。(テスト・教科書) ○国語「 」の新出漢字を覚える(教科書・ドリル)	19:30 から 20:30 まで 60分	
/ (火)		: から : まで 分	
/ (水)	○かけ算の7の段と8の段を覚える(タブレット) ○国語「 」のすらすら読みを練習する。 ○プログラムタイピングで練習する。(タブレット)	: から : まで 分	
/ (木)	※1週間学習に満足しながら、追加したり、やったことは満足または、チェック(◎)している。 ○10/23の復習のプリントをする。 ○ 10/23の復習のプリントをする	: から : まで 分	
/ (金)		: から : まで 分	
/ (土)		: から : まで 分	
/ (日)		: から : まで 分	

ふ り 返 り		学習時間の合計(分)	
①学習目標は達成できましたか	☐ ○ うまくいったこと(理由も)	次に活かしたいこと(理由も)	
②学習目標は適切でしたか	☐ ○ 計画したものを全部できた。	○学習時間の調整が難しかった。	
③学習時間は適切でしたか	☐ △ 毎日自律シートを確認したか	ゲームの時間を減らしたい	
④学習計画・方法は適切でしたか	☐ △ 向かおう		
⑤先週のふり返りを活かしましたか	☐ △		

【できた○ もう少し△ できなかった×】

早いもので師走になりました。2学期は大きな行事もたくさんあり子ども達の活躍や成長が多く見られました。

さて、本校では、11月の家庭学習月間より、新たな取り組みとして「自律学習シート」を活用した家庭学習の取り組みを実施しています。

この「自律学習」は、学習者が自律学習シートを自ら書くことによって、自然に自分自身の学習に能動的に関わり、自己の学習を調整する自律力をつけることを目的としています。これは、急速なテクノロジーの進化による予測困難な社会に生き抜く子ども達に必要な資質能力とされており、自分の学習に対する意欲や学習方法を自ら観察、調整し、効果的に学習を進めていく学び方になります。具体的にな下記のとおりです。保護者の皆様からも本取り組みのご理解とご支援をお願いします。

Plan

目標計画

Do

行動

Check Action

ふり返り改善

「目標設定力」「行動計画力」アップ!

週ごとに、今学んでいる単元の学習状況やこれまでの自分自身の学習状況を見つめ、自分は今何を学習すべきか「目標」を設定し、目標を立てる力をつけます。また、その目標達成のために必要な「計画(やること)」を書くことで、何の学習を何の教材を使って、いつの時間やるのか等の1週間分の具体的な行動計画を立てる力を身につけます。その際、月カレンダーを参考にします。

「時間管理意識」「実行力」アップ!

「学習計画(やるべきこと)」やを月カレンダーや自律学習シートに明確に記入し、見える化することで、何をどのように学ぶかという「学習方法」や「時間を管理する」という意識やそれを実行する力をつけます。

「自己客観力」「自己肯定力」「自己革新力」アップ!

「ふり返り」を書くことで、その週の自分の学び方を客観的に見る力をつけます。「目標→計画→行動→ふり返り」それぞれの自己調整場面を分けてふり返ることで、自分自身のできたことや改善点が明確にわかり、次週に向けての成長の視点が身につきます。つまり、「自己客観力」「自己肯定力」「自己革新力」が身につきます。

